

(別紙4(2))

事業所名 : グループホームめぐみ首里 2

作成日 : 令和 3 年 3 月 27 日

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価、及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題の焦点化が難しくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点・課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	15	問題点:那覇市では食料の備蓄が利用者と職員を含め7日分の確保が望まれているのに対し、3日分の確保が現状である。 課題:7日分の食料の保管場所の検討が必要。	7日分の備蓄品を確保する。	省スペースで7日分の食料備蓄品を探して購入する。定期的に賞味期限を確認し更新していく。職員へ備蓄品の内容・場所を再度周知する。	3 か月
2	17	問題点:食事介助を必要とする利用者が4人おり、職員と一緒に食事が摂れておらず、グループホームの趣旨である利用者と一緒に食事を楽しむ環境づくりができていない。 課題:利用者と同じ食事を職員が同時に摂れない。	職員も利用者と同じ食事を摂り、利用者と一緒に食事を楽しむ環境づくりに取り組む。	引き続き人材確保に努める。 本社と協議し、職員も利用者と同じ食事が摂れないか話を続けていく。	6 か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目の番号を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。